

受付 日		受付 番号	
---------	--	----------	--

奨 学 金 申 請 書

受託者 三井住友信託銀行 御中

掲題公益信託による奨学金の給付を受けたく、下記のとおり申請します。

なお、この書類記載の氏名・住所等の個人情報について、運営委員会等への提供に加えて信託管理人や主務官庁等に開示されることに同意します。

私（法人の場合は、当該法人の役員等を含みます。）は、後段に記載の「反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意」に記載の内容を了承します。

申請者 氏名		(フリガナ)	性別	男・女	生年月日 (本人)	年 月 日 (満 才)
住 所		〒			世帯人数	合計 人(本人込)
		TEL ()			住居区分	持家・賃貸・その他()
親権者又は後見人	氏名	(フリガナ)	続柄		生年月日 (親権者等)	年 月 日 (満 才)
	勤務 先名	(給与所得・事業所得・年金・その他)	の勤 業務 種先		世帯所得合計 (裏面の数値と同額であること)	万円
在籍学校 学 年	高等学校				卒業予定	年 月
	年生 (年4月現在)					

奨学金を必要とする事情（特別な事情等もあれば記載のこと・親権者又は後見人が記入のこと）

得意分野や将来についての考え（必ず生徒本人が記入のこと）

注) この申請でご提供いただく氏名・住所等の個人情報については、当基金の助成事業のためのみに使用します。

精 査 印		登 録 印	
-------------	--	-------------	--

申請書付表・推薦書

家族構成・収入	続柄	氏名	年齢	勤務先・在籍学校学年等	事業・給与・年金収入	
					総収入	所得金額
	父		才		万円	万円
	母		才		万円	万円
	本人		才		万円	万円
			才		万円	万円
			才		万円	万円
			才		万円	万円
			才		万円	万円
世帯合計					万円	万円
その他収入(参考)	仕送り	有・無	(万円/月額)	万円/年額	
	養育費	有・無	(万円/月額)	万円/年額	
	臨時収入	有・無	(万円/月額)	万円/年額	
	生活保護手当	有・無	(万円/月額) *要写し	万円/年額	
	児童扶養手当	有・無	(万円/月額) *要写し	万円/年額	
	その他(生活費用借入れ・預貯金取崩・その他())					万円/年額

推薦者	学校名 校長名	印	窓口 担当者	
	所在地	〒 TEL ()		

《推薦者欄》
推薦理由

特筆すべき卓越した才能 (スポーツ・芸術分野以外)

学業成績 (5段階評価換算) *2・3年生の方も必ず中学3年次の成績を記すこと。小数点第二位を四捨五入のこと

① 中学3年 : [] / 5

② 前年度 : [] / 5

「奨学金申請書」作成にあたっての注意点

- 家族構成は生計を一にする者全員をご記入ください。(生計を別にする家族は記入不要)
- 奨学金申請書1頁目の奨学金を必要とする事情欄の中には、次の事項を具体的かつ簡潔に記載してください。
 - (1) 申請理由の妥当性および緊急度がわかるようご記入ください。
 - (2) 家族の状況、両親の状況ならびに兄弟姉妹の状況など
 - (3) 本人の学業等に対する努力の程度
 - (4) 他の奨学金の申請、あるいは給付の有無など
(他の公的奨学金との併給は可能ですが、この場合受給状況もあわせてお知らせください。)
- 奨学金申請書2頁目(申請書付表・推薦書、以下同2頁目と略す)の推薦欄の「特筆すべき卓越した才能」とは、例えば日本科学・数学オリンピック等や全国中学校英語弁論大会大阪府代表等の実績をご記入ください。該当がなければブランクでも結構です。
- 同2頁目の学業成績(体育・芸術も含む)は、以下の要領で記載してください。**(5段階評価による点数を使用してください)**
 - * 成績評価が10段階評価等5段階評価以外の場合は、5段階評価に換算して記してください。
 - (1) 1年生: 中学3年次(3学期)の成績の平均点(小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで記載してください)
 - (2) 2年生・3年生: 中学3年次と前年度の成績の平均点双方(同上)
- 同2頁目の総収入・所得金額は、以下の要領でご記入ください。**(※万円未満は切り捨ててください)**
なお、確定申告書・課税(所得)証明書・源泉徴収票は、前年度の総収入・所得が分かるものであれば可とします。
(但し、当年度又は前年度中に転職された方は、勤務先発行の「収入見込み証明書(様式任意)」を提出ください。)

総収入

- 自営業の方 「確定申告書」の収入金額等の欄(給与～一時)に記載されている金額の合計金額
- 給与収入の方 「課税(所得)証明書」の「給与支払金額(給与収入)」欄に記載されている金額
又は「源泉徴収票」の「支払金額」の欄に記載されている金額
- 年金収入の方 「課税(所得)証明書」の「公的年金等収入金額」欄に記載されている金額

所得

- 自営業の方 「確定申告書」の「所得金額の合計」欄に記載されている金額
- 給与収入の方 「課税(所得)証明書」の「合計所得金額(総所得金額)」欄に記載されている金額
又は「源泉徴収票」の「給与所得控除後の金額」欄に記載されている金額
- 年金収入の方 「課税(所得)証明書」の「合計所得金額(総所得金額)」欄に記載されている金額

- 添付書類に関する留意事項
 - (1) 2,3年生の方は中学3年次及び前年度の成績証明書双方必要です。(通知表の写しは認めませんのでご注意ください。)
なお、中学校の成績証明書が封緘されている場合、高校の先生が開封されても差し支えありません。
 - (2) 世帯の収入・所得を証明する公的書類とは以下の書類とします。(※収入のある方は全てご提出ください。)
 - 自営業の方: 前年度分確定申告書第一表及び第二表の写し(※税務署の受付印のあるものに限る)
 - 給与収入の方: 前年度「課税(所得)証明書(市区町村の窓口でまだ発行できない場合は前々年度でも可)
または、前年度分源泉徴収票
 - 年金収入の方(障害・遺族・老齢・厚生年金等):
前年度「課税(所得)証明書(市区町村の窓口でまだ発行できない場合は前々年度でも可)
- ◎ 当年度又は前年度中に転職された方は、勤務先発行の当年度収入見込み証明書(様式任意)
- ◎ 世帯合計の総収入・所得金額が零の場合にも、収入零の証明書として「課税(所得)証明書」を提出してください。

* 上記総収入・所得以外に仕送り、養育費、臨時収入、生活保護受給額(要提出:最新的生活保護決定通知書の写し)、児童扶養手当額(要提出:児童扶養手当証書の写し)など、日常の生活を賄っている資金の状況が分かるように同2頁目の該当欄にご記入ください。